

## 東京メトロで4駅目の太陽光発電システム

# みんなでECO. 東西線浦安駅に太陽光発電システム導入

東京メトロ・エコプロジェクト

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、環境にやさしい地下鉄を目指し、「みんなでECO. 東京メトロ・エコプロジェクト」を展開していますが、平成25年3月26日、東西線浦安駅に太陽光発電システムを導入いたします。

最大発電能力は98kW、発電開始後の年間発電電力量は約98,000kWhを見込んでいます。これにより、CO<sub>2</sub>排出量換算で約45tの削減（クスノキ約250本分）につながります。発電した電力は、駅のエスカレーター・エレベーター、照明等の付帯電力※に使用します。また発電量が多い場合、隣接の駅に融通して利用することが可能です。

当社では、千代田線北綾瀬駅（20kW）、東西線南行徳駅（40kW）、東西線妙典駅（253kW）に続く4駅目の太陽光発電システム導入となります。今後、東西線地上駅5駅（西葛西・葛西・行徳・原木中山・西船橋）に太陽光発電システムを新たに導入する予定であり、環境に配慮した自然エネルギーの活用を展開してまいります。

なお、浦安駅では現在、環境に配慮したリニューアル工事を実施し、既に膜屋根や壁面緑化を導入しております。今回の太陽光発電システム導入のほか、LED照明の導入を進めており、環境配慮型のモデル駅として生まれ変わる予定です。

※：付帯電力とは、駅などの照明、バリアフリー施設、空調、信号、通信などの電気設備用電力



浦安駅に設置した「太陽光パネル」

## 浦安駅概要

所在地	千葉県浦安市北栄1-13-1
開業年月日	昭和44年3月29日
乗降人員数	73,021人(平成23年度1日平均)

《浦安駅 環境配慮型駅リニューアル概要》

**LED照明**

駅コンコースやホーム、多機能トイレ等に、長寿命でエネルギー効率性の高いLED照明を導入予定。

**太陽光発電システム**

最大発電能力98kWの太陽光発電パネルを、駅ホームの屋根上と駅建物の壁面に設置。

**膜屋根**

駅ホーム北側に自然光を取り入れた膜屋根を設置。  
(ホーム天井に設置したセンサーにより照度を検知し、照明の点滅が可能)

**LEDサインシステム**

駅構内のサインシステムや広告用看板にLED内照式のものを採用。



**壁面緑化**

駅南口の一部壁面を緑化し、駅前広場をはじめとする周辺環境との調和を図る。

完成イメージ

《東京メトロの太陽光発電システム》



千代田線北綾瀬駅  
20kW  
(平成20年9月導入)



東西線南行徳駅  
40kW  
(平成24年3月導入)



東西線妙典駅  
253kW  
(平成24年9月導入)